

1. 件名：「大飯発電所の加圧器スプレイライン配管取替工事に係る設計及び工事計画認可申請に関する手続き面談」
2. 日時：令和2年10月20日 11時30分～11時55分
3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（一部Web会議システムを利用）
4. 出席者（・・・TV会議システムによる出席）
原子力規制庁：
（新基準適合性審査チーム）
関企画調査官、仲管理官補佐、竹田上席安全審査官、鈴木主任安全審査官

関西電力株式会社：大飯発電所 原子炉保修課長 他6名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. その他
提出資料：なし。

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はい、議長既設の中で、
0:00:03	これから大飯のほうで取替かかるわけでしょう。
0:00:08	はい。
0:00:13	お願いいたします。
0:00:15	ありがとう。すいません、規制庁できる先ほど、
0:00:19	スケジュール面だときをお願いをさせていただいたんですけれども、
0:00:25	ちょっとまず、固定される前に
0:00:31	この認可申請が本当で認可品っていうといいのかということを確認したいと。
0:00:39	はい。
0:00:41	それについて確認をさせてください。それで、規模認識では昨日の公開もにおいてカンパニー20%適用規格を変えるということで、
0:00:56	届け出ではなく、認可認定だという定義を変えたというふうに思っていますけれども、その具体について、
0:01:07	いただきたいというのが1点。
0:01:09	それから
0:01:11	今回っていうされる予定の中に
0:01:17	高いこうじゃない。昨日の会合の中で、
0:01:23	金子が
0:01:25	中期ました。
0:01:30	傷があったのはいいとなってそれに対してザックリいった原因等、工事に反映すべきものは何なのかっていうようなところについては切り合い、すべて切り離せるわけではないよって言うていただいて、
0:01:44	どの程度変更されたものが入ってるのかということで、
0:01:49	いただきたい。
0:01:51	お願い。
0:01:58	はい、より説明させていただきます。
0:02:04	オイカワフジイれている。
0:02:06	1ページ目の企画の変更についてなんですけれども、
0:02:10	けども、今の
0:02:13	今回セキを食うデータ詰めすべき建設規格2012年版ほかを適用していただくことについてなんですけれども、防滴適用に至った理由としては、
0:02:26	便の特重とかの申請出させてもらっている工認の中でも、もう最近の2000件年版を適用していますので、
0:02:37	今回だっただけ。
0:02:39	にかけてについても同様に、2012年版を適用することっております。
0:02:47	1点目のほうの規格の適用については以上になります。

0:02:57	前は何だったか。
0:03:02	マエダ
0:03:04	以前ですと、
0:03:07	規程の一角工認で使っていただいているものになりますが、
0:03:12	この公認では、設計建設規格に一遍号 2007 年版を適用してございます。
0:03:44	はい、それでは次お願いします。
0:04:03	2 点目は今回の有用なページが見つかった認められたところに対しての公認 会場での変更点なんですけれども、本文の変更の理由に、
0:04:17	今回のこのようになっているや認められた方については、
0:04:23	はい。
0:04:24	表面の効果と、
0:04:27	において、この応力腐食割れが発生する可能性があるということで、その書こ うか。
0:04:33	を制限するか方法。
0:04:36	等の配布をするという方法を持っていますと、内容を記載させていただこうと考 えております。
0:04:46	以上になります。
0:05:02	規制庁セキですね。
0:05:05	/。
0:05:07	何か変わるとるCCだということで変わってくるっていう
0:05:13	趣旨のことをおっしゃりたいでしょう。
0:05:21	はい、そう工事でございます。
0:05:25	規制庁の関です。もう
0:05:32	じゃないかという点の
0:05:37	この評価会合の中でftd、
0:05:41	ftとdとしてある中で、
0:05:48	製作の不良について全部バックにしきれてないような気がした場合に切れば いいような気がしたんですけども、そこに対することの関係として何かと考えら れておられれば、
0:06:10	より回答させていただきますと、適切な品質管理にある要件な要件といったと こです。ねへの適切な品質管理を実施していくという、通常の流れを考えてござ います。
0:06:30	規制庁関です。へえ。
0:06:36	ではそこに対しては、工事ではないと思う。それが退院。
0:06:42	特に何も変えるつもりはないという説明でというか、
0:06:52	はい。
0:06:53	その認識でございます。

0:06:57	またですね分析等の話の結果、
0:07:01	を踏まえて必要に応じてですね、
0:07:07	IAEA等をようであれば、その反映も実施するのかなというふうに考えております。
0:07:16	規制庁関です。関西電力はそういういわゆる超さあに対して反映させていくとかそういうことについて、そのように、
0:07:29	感じていて、
0:07:34	必要なものは講じ回位スケジュールなのかという。
0:07:40	これは非常に私は重要だと思っておりますので、
0:07:44	そのこのところについてわかるものも、
0:07:50	説明資料きちんとつけた上で、
0:07:53	面白い方いただきたいと考えて、
0:08:04	やはりちょっと音声が入り切れて低目のお願いしたいんですけどもよろしいでしょうか。はい。規制庁の関です。
0:08:13	今評価の進み具合を工事への反映はどうされる計画なのかっていうのは非常に私も重要だと考えております。
0:08:26	従ってそこをどう考えているのかっていうところは申請なり、審査の中で明らかにしていただきたいと考えて、
0:08:35	以上ですが、取れましたでしょうか。
0:08:42	はい、了解いたしました、了解いたしました。申請図書の中に記載するようなことではないのかなというふうに考えているんですけども、本当の委員会の中で御説明
0:08:59	説明資料とされていて、可能なのかと思っておりますけど、認識は同じでございますでしょうか。
0:09:05	規制庁的ですけどこの書類胴掛かかるのかっていうお話ではないと思いますけど、っていうのはまた別途の話ですけども、
0:09:15	今もう品質管理の中で、そのこのところをどう範囲っていくのかっていうのは私たちとしても見るべきと考えております。議長。
0:09:29	はい、了解いたしました、
0:09:34	委員長。
0:09:36	そう。
0:09:37	悲しい。
0:09:39	関連して、ちょっともう一度確認なんですけど。
0:09:43	本日、
0:09:44	われる
0:09:46	工事。
0:09:47	ただし、認可申請では、

0:09:51	そこはもう審査できないようとして、
0:09:56	してる状態を出していただいて、
0:10:00	場合によってはもう即座に審査会合で御説明できるという
0:10:06	状況であるということによろしい。
0:10:44	発電所聞こえてますでしょうか。
0:10:50	はい、聞こえております。
0:10:55	ちょっと待ってくださいと言いません。
0:11:19	こちら、ここだけ。
0:11:25	はい。
0:11:27	よりすみません、現状の品質管理の中で対応できるというふうに考えておりますので、そういった記載のほうをですねできておるといふふうに考えておりますので申請の方はできるというふうに考えてございます。
0:11:43	委員長。
0:11:46	で、
0:11:48	今回のフジイの範囲
0:11:53	の申請で、
0:11:56	審査中のものは特段ないでしょうか。
0:12:01	すみませんちょっとホームページのほうを取り入れてましてですねもう一度お願いしたいんですけれども、委員長、鈴木です。これでしょうか。
0:12:10	はい。
0:12:11	今回の工事の範囲においてですね。
0:12:15	申請で審査中のものっていうのはないでしょうか。
0:12:26	すみませんもう一度お願いしたいんですけれども、委員長、鈴木です。聞こえてますでしょうか。
0:12:33	はい、これで終わります。今回の工事の範囲において、他の申請で審査中のものっていうのはないという認識でいいですか。
0:12:44	はい、ございません。
0:12:46	了解してちょっと了解しました。
0:12:59	委員長タケダ協研で申請で
0:13:04	審査会合資料も一緒に出てくるという理解で
0:13:13	はい。審査会合資料のほうも準備してございます。
0:13:20	呼出すみませんって対応の資料も
0:13:25	チェックする予定でございます。
0:13:29	規制庁、武田層中で、さっき言った、今後の工事原因究明等による範囲についてもちゃんとやったら、
0:13:48	原因究明の範囲
0:13:51	それも期待されていると考えて、

0:14:04	この辺の原因究明といわゆるまっせ。先ほどの阿久根の室温のところに関するところ期待と思ってもよろしいでしょうかね。
0:14:16	はい、そうです。
0:14:19	はい、期待する期待しております。
0:14:24	具体的にどんな感じていただける。
0:14:38	はい。
0:14:41	機械加工による形成されたの表層部ピーニングでございますけれども効果等により応力腐食割れが発生する可能性があることから / 効果の低減を図るか広報または5付近まによる競争の引張残留応力の改善を図る手法を用いていると。
0:14:57	いうふうに期待しております。
0:15:04	もう原因はわかってるっていうことで対応すると。
0:15:14	浮いているものに対する対策を実施しているというところになってございます。
0:15:20	今後、調査の結果の反映
0:15:30	当社の調査のPTで
0:15:32	調査の結果が出ましたら、
0:15:35	この結果を必要に応じて反映していくというふうに考えております。
0:15:39	それが審査会合で、
0:15:43	議長。
0:16:55	あっせん東京支社のフジイですけども、ここではないです。公開会合用の資料についてもですね、今後精査して今日を申請させていただくときに、その辺の内容についても確認して
0:17:10	させていただきたいと思っております。以上です。
0:17:23	了解しました。
0:17:27	はい、では、
0:17:29	で、
0:17:30	はい。
0:17:32	はい、どうぞ。
0:17:34	それで、すみません、最後に規定を持ってきているけれども、一応認可じゃないといけないということについては理解をしましたので、
0:17:45	続いていただくということになるかと思えます。
0:17:50	あとは頻繁に入ってから新しいなりますけれども、
0:17:54	やはり
0:17:57	昨日の会合で金子申してた通りなんですよ。
0:18:06	現場全く別物っていうわけでもなくて、
0:18:13	今わかっているところも

0:18:16	でも、Dr. Bと委員会今回講じていくにあたって考慮すべき事項は何でしょうかねっていう
0:18:24	当然、
0:18:25	へえ。
0:18:28	壊れるっていうのが壊れることかと思えます。と思えます。それからまた昨日も指摘ありましたけれども、今後調査が進んでいって反映できるところだということがあるかな。
0:18:40	いうところも当然問われるかと思えます。
0:18:43	それを含めて、適切まま工程管理っていうものが関西電力には求められているし、当然そういうふうを考えていると思われまので、そのところはヒーターの中でしっかり明らかにして、
0:18:57	いただきたいというふうに考えて、これ以上ちょっと後でやってしまいますと、みんな適応してしまうので、あとちょっと心配でありますけれども、そういうことはよく御認識をいただきたいという上で工程をいただきたい。
0:19:10	はい。
0:19:15	関西電力と京写フジイです。
0:19:18	承知いたしました。
0:19:20	昨日の公開会合言われておりますけれども、10ルートにつきましては、面談の形で御説明することになっておりますので、審査部門の方にもあわせて御説明できるように対応したいと思っておりますので、よろしく申し上げます。以上です。
0:19:39	はい、規制庁関です。
0:19:46	はい、規制庁の中ではこれで燃料棒どうもありがとうございます。
0:19:51	ありがとうございました。